

# ダイカットとエンボス製品ライン変更についてのQ&A

## Q：なぜSTAMPIN' UP! はダイカットとエンボス製品を変更するのですか？

A：弊社は長年、現在の仕入先と提携してきましたが、この関係を見直すことにしました。広範囲にわたる調査を行い、デモンストレーターからのフィードバックおよび評価を考慮した結果、弊社は新たな方向へ舵を切り、ダイカットとエンボス製品をさらに充実させる基盤を整えることにいたしました。今回の決定における主な要素の一つは、製造業者との間に仕入先を挟む形から、製造業者と直接関わり合う形へとシフトしたことです。つまり、これからは他の会社を挟んで工場へ依頼をかけるのではなく、ダイとフォルダーを製造する工場と弊社が直接取引を行うこととなります。その結果、製造プロセスにより深く関わり、意見を反映させることができるようになります。一例として、たとえばパワーユーザーである皆さんから寄せられたダイやフォルダーのアイデアを製品化しやすくなる、といったことが挙げられます。これからは製造工場と直接やりとりを行いながら、皆さんから頂いた画期的なアイデアやフィードバックを生かした製品を作ることができるようになります。

## Q：製品が変更されるのはいつでしょうか？

A：2019-2020年間カタログから、新規格のダイを出荷いたします。新しいダイとエンボスフォルダー（カタログでは「New」のアイコンで表示）全品の他、継続製品の3Dエンボスフォルダー全品は新しい製造業者が製造します。継続製品のダイおよびエンボスフォルダー（3Dエンボスフォルダーを除く）については、在庫品がなくなり次第、新規格のダイに切り替えて出荷を開始します。このため、2020年にご注文いただいたとしても、旧規格（つまり現行規格）のダイやフォルダーが発送される場合がありますが、現行製品も高品質ですので安心してご使用いただけます。

## Q：STAMPIN' UP! はダイカット&エンボスマシンを2019-2020年間カタログで販売しますか？ 販売しない場合、それはなぜですか？ いつ購入できるようになりますか？

A：いいえ。革新にはリスクが伴うもので、前述の決定を受け、弊社はより良いダイカットとエンボスの製品ラインの提供を目指して参りましたが、その途上で、先頃、当初の想定を上回る課題が明らかになりました。この課題は乗り越えられないものではありませんが、解決までは時間を要します。この事態を受けて、誠に遺憾ではございますが、2019-2020年間カタログではダイカット&エンボスマシンを販売しないことを決定いたしました。ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。問題解決に向けて製品開発部が迅速に対応しております。事態が収束しましたら、情報を共有させていただきます。

## Q：STAMPIN' UP! から製品の提供がない期間、どのマシンをダイカットとエンボスに使用すればいいですか？

A：既にお持ちのダイカット&エンボスマシンを引き続きお使いください。お持ちでない場合はクラフト用品店でご購入いただいたもので弊社のダイとエンボスフォルダーをご使用いただけます。（シムなど、厚さを調節する器具が必要な場合もあります）。

## Q：シムとは何ですか？ 必要でしょうか？

A：シムとは厚みを増すために「サンドウィッチ」に追加する薄片のことです。ダイやエンボスフォルダーにかかる圧を上げ、型抜き断面やエンボス模様をより美しく仕上げることができます。シムはカードストック1枚分の薄さでも問題ありません。シムが必要かどうかは、お使いのダイカット&エンボスマシン、ダイ、フォルダーによって決まります。ダイカット&エンボスマシンには基準となる規格がないため、マシンによって若干ローラー間の距離が異なります。お手持ちのダイが一度で美しくカットできない場合、改善のためにシムを挟んでみてください。他にも、時間の経過とともにマシンが緩み、ローラー間の距離に変化が生じることもあります。もし以前のように綺麗にダイカットできない場合は、シムを挟むといいでしょう。

## Q：新しいカタログから注文する際、受け取るダイやエンボスフォルダーが旧または新規格のどちらになるのかどうすればわかりますか？

A：ご説明したとおり、新しいダイとフォルダーおよび継続製品の3Dエンボスフォルダーはすべて新規格へ切り替わります。前のカタログから引き継がれる他の全製品については、在庫品がなくなるまで旧規格を出荷していきます。在庫品がなくなり次第、旧製品コードから新製品コードへの切り替えを行います。注文システム（オンラインストアの注文画面「Order Entry Express」）は新規格の製品および対応する新製品コードへ自動的に更新され、ご注文状況に応じて更新に関するメッセージが表示されます。

## Q：新規格のダイとエンボスフォルダーの返品と交換に関するポリシーはどうなりますか？

A：新規格のダイとエンボスフォルダー製品の返品および交換のポリシーは、他のすべての製品と同様となります。詳しい内容は、デモンストレーターポリシー&規約をご覧ください。

## Q：新規格のダイとエンボスフォルダーは、どのダイカット&エンボスマシンでも使えますか？

A：はい。新規格のダイとエンボスフォルダーは、どのダイカット&エンボスマシンでも使用できます。マシンの製造業者が勧める「サンドウィッチ」を使用してください。マシンによる違いがあるため、シムを使う必要があるかもしれません。

## Q：新しいカタログでも継続して取り扱いのある旧規格のダイとエンボスフォルダーの図柄は、対応する新規格のダイの図柄とまったく同じですか？

A：新しい仕入先への移行に伴う図柄やデザインの変更により、旧規格と新規格のダイに若干の差異が生じる可能性があります。どちらも弊社の品質基準を満たしております。この差異は、3Dエンボスフォルダーで最も顕著になると考えられます。

## Q：仕入先の変更によって、これまでに見られた入荷待ちの問題は改善されますか？

A：そうとも限りません。通常、入荷待ちは予測がうまくいかなかった場合に発生しており、これについては常に改善を心がけております。今のところ、引き続き海外で製造されたダイ製品が、同程度の運送期間を経て弊社の倉庫へ到着することになっています。

## Q：仕入先の変更によってダイとエンボスフォルダーの価格は下がりますか？

A：いいえ。今回の変更の主な要因はコスト削減ではありません。今後も引き続きダイ製品を魅力的な価格で提供いたしますが、価格を下げる予定はありません。



# ダイカットとエンボス製品ライン変更についてのQ&A

**Q：現行製品の在庫がなくなり、新しい製品コードの付いた新規格のダイやフォルダーに切り替わったら、継続製品となる旧規格のダイやフォルダーを廃番商品として販売してもいいですか？**

A：いいえ。製品コードが変わり製品も旧規格から新規格に変わりますが、製品の廃番ではなく再設定されるのみとお考えください。

**Q：なぜダイとエンボスフォルダーの名称を変更するのですか？**

A：以前の仕入先から新しい仕入先へ移行するにあたり、これまでダイカットとエンボス製品の名称に使用していた用語を変更しなければならないからです。よりシンプルな製品名に変更しました。

**Q.ダイおよびエンボスフォルダーの旧規格から新規格への移行に伴い、在庫の関係でオーダーができなくなる期間はありますか？**

A：販売終了製品のダイおよびエンボスフォルダーに関しましては、2019 Occasionsカタログおよび、2019-2020年間カタログの販売期間終了前に完売となる可能性があります。販売終了製品は、完売後の再販予定はございませんので予めご了承ください。新カタログへの継続製品であるダイおよびエンボスフォルダーに関しましては、新しい供給先からの入荷となりますため、一時的に在庫切れでオーダーができなくなる場合も予想されます。在庫状況に関しましては、随時製品在庫状況ページにてご案内いたしますので、各自ご確認いただきますようお願い申し上げます。